





# 第二回農業文化祭 審査報告書

## 農業賞について

この企画は当地方では初めてであり、画期的な施策であり、今後大きな期待がもたれると思われ、審査に際しては、部門別に別種作物五点、畜産五点、養蚕四点、たばこ六点、そさい一点、計二十一点が関係農業団体からの推せんにより提出された資料に基づき、経営規模、内容、総合所得率、その部門の経営における比重、単位面積当りの収益、稼働人員一人当りの収益など細部に亘り検討した結果により、いづれも模範的な農家であり、優劣はまったくつけがたい感があり、したがって、同公正公平に審査致しましたのであります。

## 穀類について

出品点数七五五点、主として玄米、大豆であり、今年には不順天候のため収量品質の低下を見るに至ったのであります。しかし、入賞の玄米については品種固有の特性を有し、未熟米も少なく、形質面でもすぐれており、全般的には未熟粒の混入が多かったように思われ、

特に窒素肥料の多いものや、後期栄養補給を行ったものは、登熟が悪く、未熟米、死米が多く、更に乾燥調整の過程に於て胴割れが多く出ています。天候の推移を考慮して慎重に行うことが必要です。豆類については不順天候下作業の遅れが原因として、乾燥不十分、柴斑病の混入が見受けられました。しかしその外は何れも優品が多量にあり、品質の差が大きい状態でありました。尚豆類は生産性の低い作物であるので、自給的生産にとどめたいと思われ、

## 葉菜類について

秋野菜を代表するにふさわしい白菜がその主たるもので、最近の家族数の減少や都市住宅の構造的变化などで長期保存が次第に少なくなる様相を呈し、大型よりむしろ小型のものが商品として喜ばれる傾向にあることを考慮し、特に葉菜類は技術の精粗、病害虫の有無の新鮮度など、商品としての生産を行うよう努力することが大切と思われ、

## 根菜類について

大根、人参、牛蒡がその主たるもので、大変優れたものが多く、大

## 特用作物について

たばこは地域特産品として優良品が出品されましたが、今後は喫味、緩和と軽質葉を生産するよう公社の方針で、品質の向上を計ると共に、経営面における省力化生産技術の改善等一段の努力を望みます。

## 養蚕関係について

少ない点数でしたが、何れも優秀品であり、向にあるなど、恰もだぶっているかの如く騒が

# 入賞者氏名

第二回農業文化祭各部門の入賞者は次のとおりです。(四等入賞者省略)

## 農産物品評会

米の部			野菜の部			果実の部			雑穀の部			畜産加工の部			養蚕の部			葉たばこの部			稲作共励会の部		
一等	玄米	知事賞 竜崎	一等	白菜	知事賞 中	一等	りんご	知事賞 竜崎	一等	大豆	川辺	一等	大豆	川辺	一等	南須釜	木戸	一等	南須釜	南須釜	一等	南須釜	南須釜
二等	玄米	知事賞 竜崎	二等	人参	知事賞 中	二等	りんご	知事賞 竜崎	二等	大豆	川辺	二等	大豆	川辺	二等	南須釜	木戸	二等	南須釜	南須釜	二等	南須釜	南須釜
三等	玄米	知事賞 竜崎	三等	大根	知事賞 中	三等	りんご	知事賞 竜崎	三等	大豆	川辺	三等	大豆	川辺	三等	南須釜	木戸	三等	南須釜	南須釜	三等	南須釜	南須釜
優等	白菜	知事賞 中	優等	人参	知事賞 中	優等	りんご	知事賞 竜崎	優等	大豆	川辺	優等	大豆	川辺	優等	南須釜	木戸	優等	南須釜	南須釜	優等	南須釜	南須釜
一等	大根	知事賞 中	一等	人参	知事賞 中	一等	りんご	知事賞 竜崎	一等	大豆	川辺	一等	大豆	川辺	一等	南須釜	木戸	一等	南須釜	南須釜	一等	南須釜	南須釜
二等	大根	知事賞 中	二等	人参	知事賞 中	二等	りんご	知事賞 竜崎	二等	大豆	川辺	二等	大豆	川辺	二等	南須釜	木戸	二等	南須釜	南須釜	二等	南須釜	南須釜
三等	大根	知事賞 中	三等	人参	知事賞 中	三等	りんご	知事賞 竜崎	三等	大豆	川辺	三等	大豆	川辺	三等	南須釜	木戸	三等	南須釜	南須釜	三等	南須釜	南須釜
優等	白菜	知事賞 中	優等	人参	知事賞 中	優等	りんご	知事賞 竜崎	優等	大豆	川辺	優等	大豆	川辺	優等	南須釜	木戸	優等	南須釜	南須釜	優等	南須釜	南須釜
一等	大根	知事賞 中	一等	人参	知事賞 中	一等	りんご	知事賞 竜崎	一等	大豆	川辺	一等	大豆	川辺	一等	南須釜	木戸	一等	南須釜	南須釜	一等	南須釜	南須釜
二等	大根	知事賞 中	二等	人参	知事賞 中	二等	りんご	知事賞 竜崎	二等	大豆	川辺	二等	大豆	川辺	二等	南須釜	木戸	二等	南須釜	南須釜	二等	南須釜	南須釜
三等	大根	知事賞 中	三等	人参	知事賞 中	三等	りんご	知事賞 竜崎	三等	大豆	川辺	三等	大豆	川辺	三等	南須釜	木戸	三等	南須釜	南須釜	三等	南須釜	南須釜
優等	白菜	知事賞 中	優等	人参	知事賞 中	優等	りんご	知事賞 竜崎	優等	大豆	川辺	優等	大豆	川辺	優等	南須釜	木戸	優等	南須釜	南須釜	優等	南須釜	南須釜
一等	大根	知事賞 中	一等	人参	知事賞 中	一等	りんご	知事賞 竜崎	一等	大豆	川辺	一等	大豆	川辺	一等	南須釜	木戸	一等	南須釜	南須釜	一等	南須釜	南須釜
二等	大根	知事賞 中	二等	人参	知事賞 中	二等	りんご	知事賞 竜崎	二等	大豆	川辺	二等	大豆	川辺	二等	南須釜	木戸	二等	南須釜	南須釜	二等	南須釜	南須釜
三等	大根	知事賞 中	三等	人参	知事賞 中	三等	りんご	知事賞 竜崎	三等	大豆	川辺	三等	大豆	川辺	三等	南須釜	木戸	三等	南須釜	南須釜	三等	南須釜	南須釜

## 青年主張発表大会

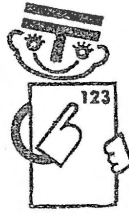
を期待致します。以上審査の結果これが改善と希望を申し上げましたが、農業賞について稲作部門一点、畜産部門二点、養蚕部門一点、たばこ部門一点、そさい部門一点、計六点、農産物について優等一点、一等五点、二等一点、三等二点、四等四点、計八十一点を夫々優秀と認めましたので茲に授賞し審査の報告と致します。(審査長)



# 住宅と税金

個人が土地を売ったり、交換したりした場合の所得を譲渡所得といいますが、この所得は、その人の給与所得や事業所得などに合算して税務署に確定申告致します。

そのほか個人が住宅やその敷地を取得するために住宅金融公庫など昭和四十三年一月一日から昭和四十五年十二月三十一日までの間に「住宅貯蓄契約」を結んで積立等をした場合には、各年の積立額四％（一万円を限り）ポク、ナンバー君です。手紙ハガキを早くお届けするのが、ポクの仕事です。よろしく。



次に住宅を建てたり土地や住宅を買ったりすると所有権の登記をしますが、このとき登録免許税がかかります。この登録免許税は土地や住宅の価格に応じて定められ、普通この額に相当する収入印紙を登記申請書に貼って納めることになりま

郵便物には必ず郵便番号をお書き下さい。郵便局では、十月二十一日から大都市あての郵便物を番号による区分を行っており、郵便番号を記入したものは記入しないものより約半日から一日早く到着いたしております。

## 挽歌 溝井 一郎

納棺に抱きあげたる御遺体この量感  
は現世のもの  
生き花に飾られたりし仏の座に窓より  
柿の葉が散りぬ  
貧しく生きて傷ることを知らざりき  
吾は及ばぬ君の良き性  
萱山の若穂ほつほついで初めて雲影  
流る君の葬り処  
いつか吾もかつがれてくるこの坂の  
蟻の行列またいて通る

## 閑根 栖霞

木の実踏む音に走れる栗鼠の影  
雲ゆるく移る日ざしの落葉道  
のこり咲くサルビヤに降る雨明し  
切株にさやぐ落葉やいこひをり  
石焼藪のこえ待つ昼の女工たち  
名をわする女の顔の秋やけし  
山晴れて柘榴の熟る日和なり

## ご逝去お悔み申し上げます

(十一月分の死亡届書から)

死亡者氏名 世帯主名 続柄  
 部 落 死亡者氏名 世帯主名 続柄  
 川 須藤 永次 永一 父  
 中 小針 要 祐 母  
 岩法寺 草野 敏正 義 義 義 義  
 北須釜 関根 ヨシ 義 義 義 義

## 年賀状は十二月二十二日 小包は十二月十五日まで

にお出し下さい

年賀状は、年に一度の消息をお知らせするばかりでなく、自分の郵便番号を相手方に知らせるのが、ポクの仕事です。よろしく。



## お誕生おめでとう ございます

(十一月分の出生届書から)

出生児氏名 世帯主名 続柄  
 熊田 亜希子 直政 孫  
 佐藤 耕治 源次郎 孫  
 吉田 明美 義頭 三女  
 鈴木 康雄 栄 長男  
 森和子 サク 孫

## 納税標語

川辺小五年 矢部 洋子  
 税金を納めて明るい国づくり

## 贈答用小包はお早めに

年末は、郵便局も大へん混雑いたします。贈答用小包は遅くも十五日頃までにお出し下さい。(川辺郵便局)

## 須釜中三年 石森トミ子 完納で築けわが家の生活設計

県外派遣生

玉川村公民館では、毎年村内の中堅青年を県外の農業先進地に派遣して研修をさせているが、今年も次の青年が現地で一ヶ月間研修をしています。

吉田八重子さん、大竹トミエさんが静岡県清水市で施設園芸の研修中

## テレビ贈る

川辺出身で神奈川県で建設業を経営している矢部重次郎さんは、この程川辺小学校に、カラーテレビ一台を贈り、児童及び父兄から感謝されている。

## 先月の日誌より 十一月

- 二〇 道德教育研究発表会
- 二二 民芸大会
- 二五 五輪塔調査(文部省)
- 二六 吉、小高地内道路入札
- 二八 消防団、婦人消防隊幹部会
- 二八 固定資産評価精進者会議。無料調停相談所開設
- 二九 第六回臨時村議会
- 二九 選挙管理委員会
- 二九 第七回臨時村議会
- 二九 農業委員会
- 二九 第三回農業文化祭
- 二九 経済土木委員会
- 二九 月例監査
- 二九 消防団秋季訓練
- 二九 教育委員会公民館
- 二九 県外派遣生出発(栃木県)
- 二九 県外派遣生出発(静岡県)

## 編集後記

昭和四十三年も終りに近づき、楽しいクリスマスなど、年末の行事の多い月です。また、除夜の鐘の音に一年を反省する月でもあります。今年も明治百年と意義ある年でした、みんな良い年を迎えられますようお祈りいたします。

広報も、皆様の御協力により無事十二月号を発行出来ましたこと編集委員一同厚く御礼申し上げます。



## 農業文化祭所見

五川村農業文化祭



五川村農業文化祭

